先駆的な緑化技術開発のための実証調査

実証調査計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 応募事業者 （法人名） | （様式１の応募者名） |
| 提案の名称 | （様式１のテーマ名） |
| 実証調査担当者 | 所属： 氏名： |
| 連絡先 | メールアドレス： 電話番号： |

※様式６の１～４までは指定様式を使用すること。

※様式６の５、６は、記載項目を満たせば任意の様式で可。

主　催　：　国土交通省　都市局　公園緑地・景観課

事務局　：　公益財団法人都市緑化機構

（様式6の１）

実証調査計画（実証目的・先駆性）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業者名 | |  |
| 提案の名称  （様式３と同じ） | |  |
| 実証調査概要（様式３と同じ） | |  |
| 実証目的 （選択した政策課題について、実証調査で明らかにしようとする内容）。 | | 選択した政策課題[都市水害　ヒートアイランド　カーボンニュートラル　生物多様性] （上記の政策課題における既往研究・先行技術に対して何を明らかにする調査であるかを簡潔に記載ください） |
| 実証調査が必要とされる理由 | 既往研究 または 先行技術 | （既往研究・先行技術を整理して簡潔に記載ください） |
| 実証調査で期待される新たな知見・便益等 | （様式６の１の実証しようとする目標値について、上記の先行技術等と対比し、実証調査により期待される新たな効果や便益を定量的に記載ください） |
| 他地域への応用など期待される提案技術の活用 | （上記で得られる新たな知見・便益によって、提案技術がどのように普及し、政策課題の解決に貢献することができるか、期待されることを記載ください） |

※実証目標ごとに、計測項目・方法・対照区との比較・定量的な目標を説明すること。

（様式6の2）

実証調査計画（実証目標）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業者名 | |  |
| 提案の名称  （様式３と同じ） | |  |
| 実証目標 | |  |
| 実証目標を明らかにするための試験計画 | 実証試験区の条件 | （実証試験区の条件を簡潔に記載ください） |
| 対照区の条件 | （実証試験区と対照する試験区の条件を簡潔に記載ください） |
| 計測項目 | （様式３に記載の実証目標に対応させて計測項目を記載ください） |
| 計測方法 | （上記の計測項目に対する測定機器などによる計測方法、計測の頻度や時期を記載ください） |
| 目標値 | （対照区に対する実証区の有意差や基準値などの目標値を記載ください） |

※実証目標ごとに、計測項目・方法・対照区との比較・定量的な目標を説明すること。

（様式6の３）

実証調査計画（計画修正対応）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 | |  | |
| 提案の名称  （様式３と同じ | |  | |
| アドバイザー記入欄（必要に応じて広げてください） | ご所属 お名前 |  |
| 方法 | 助言を行った日時：  助言の方法：電話・メール・WEB会議・現地（場所：　　　　　　　　　　　） |
| 助言内容 |  |
| 実証調査事業者記入欄 | 助言への対応事項 |  | |

※検討委員会またはアドバイザーの助言、指摘事項ごとに対応内容を簡略に記すこと。

（様式６の４）

所要経費の見込み額（修正後）

　単位：千円【税込】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実証調査に係る項目 | 金額 | 備考 |
| 直接経費 |  |  |
| 1. 機器設備   　物品費（内訳）  　レンタル費用 |  |  |
| 1. 外注費   　設置作業費（内訳） |  |  |
| 1. 旅費 |  |  |
| 1. 謝金 |  |  |
| 1. その他   　会議費  　印刷製本費  消耗品 |  |  |
| 間接経費 |  |  |
|  |  |  |
| 合　　計 |  | |

2）主な機器設備（物品費）等の内訳【10万円以上の設備品を購入する場合（予定も含む）に品名、仕様、用途、予定金額（千円）、リースに出来ない理由及び選定理由を記載してください。】

|  |  |
| --- | --- |
| 品　　名 |  |
| 仕　　様 |  |
| 用　　途 |  |
| 予定金額（千円） |  |
| レンタル出来ない理由 |  |
| 選定理由 |  |

3）主な外注費（その他）の内訳  
【他機関への外注を実施し、委託費を計上される場合（予定も含む））外注業務名、外注費（千円）、外注内容、外注しなければならない理由を記載してください。】

|  |  |
| --- | --- |
| 外注業務名 |  |
| 外注費（千円） |  |
| 外注内容 |  |
| 外注しなければならない理由 |  |

※複数の機器設備購入、外注先を予定する場合はコピー等でページ追加してください。

（様式6の５）

実証調査計画（試験区の設定）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 | |  | |
| 提案名称 | |  | |
| 実施場所と実証区および対照区の位置・構造・寸法等 | 施設名・所在地 | |  |
| （様式6の2で記載した試験区の具体的な構造等を簡潔に記載ください） | | |

※様式6の5は、様式自由とするが、実証区と対照区の寸法、構造、センサー類やサンプリング位置を図示すること。

※敷地平面図、試験区、サンプリング断面等、必要に応じてページを追加してよい。

※本実証調査の支弁対象に含まない調査範囲等は、「既存」等、その旨を注記すること。

（様式6の６）

実証調査計画（実施工程）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 | | |  |
| 提案名称 | | |  |
| 実施工程 | 試験区の設置 |  | |
| データ計測・管理 |  | |
| 試験区撤去等 |  | |
| 中間報告 | （特段の事情がない限り令和5年10月としてください） | |
| 完了報告 | （特段の事情がない限り令和6年1月としてください） | |

※様式6の6は、様式自由とするが、各項目の時期や実施者の具体的な内容を記載すること。  
※本実証調査の支弁対象項目に含まれない作業等があれば、その旨を注記すること。